

教育講演

特定行為研修修了者の実践が もたらすアウトカム

— これまでの研究知見と今後の展望 —

講演者

佐伯 昌俊氏

千葉大学大学院看護学研究院 先端実践看護学研究部門
高度実践看護学講座 助教

会長からのご案内

2015 年に看護師特定行為研修制度が創設されて以降、13,000 人以上の特定行為研修修了者が全国の保健医療福祉施設で活動しています。

本講演では、「特定行為研修修了者の実践がもたらすアウトカム」をテーマに、これまでの研究知見を踏まえながら、今後の展望についてご講演いただきます。特定行為研修修了者のみならず、協働する看護職・医療職の実践者や教育に携わる方々にとって、実践アウトカムの可視化とその社会的意義について理解を深め、今後の実践や教育の発展につながる示唆が得られることを期待しています。

日 時

2026 年

10 月 3 日 (土) (現地 + Web + オンデマンド)

14 : 00 ~ 14 : 50

場 所

愛知医科大学

学術集会テーマ

**看護学を基盤とした
高度実践看護の展望**

会長

黒澤 昌洋

愛知医科大学看護学部 教授
診療看護師 (NP)

参加登録受付中



参加登録期間

2026 年 4 月 1 日 (水) ~ 12 月 28 日 (月)

オンデマンド配信期間

2026 年 10 月 3 日 (土) ~ 12 月 31 日 (木)

参加費

会員 : 5,000 円 / 非会員 : 6,000 円
学生 (大学院生は除く。) : 無料

お問い合わせ先

学術集会事務局
愛知医科大学看護学部 臨床実践看護学領域
E-mail : jsnhc2026@aichi-med-u.ac.jp